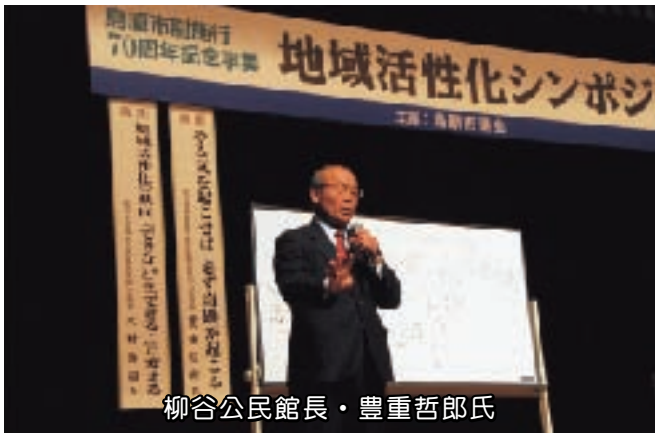
まちかどウォッチング



柳谷公民館長・豊重哲郎氏

がまだせ島原のまちづくり

地域活性化シンポジウム

11月26日、市議会主催による「地域活性化シンポジウム」が島原文化会館で開催されました。

鹿児島県鹿屋市の柳谷（やなぎだん）公民館長・豊重哲郎氏と農林水産省の企画官・木村俊昭氏のまちづくりに関する講演が行われ、参加者は島原のまちづくりに役立てようと熱心に耳を傾けていました。

また、シンポジウムでは、島原農業高校や商工会議所、青年会議所、農業者など市内の代表者が地域振興に関する意見や積極的な取り組みを発表しました。

交通事故防止に役立てて

交通安全施設の寄贈

11月15日、ＪＡ島原雲仙とＪＡ共済連長崎から本市に、18基の道路照明と12基の道路反射鏡を贈呈していただきました。

今回の寄贈は、交通事故の未然防止を目的として行われたものです。

贈呈された施設は、市民の皆さんの要望の多い場所にすでに設置し、交通事故防止に役立てています。

環境について考えました

燃料電池自動車の借り受け

市では、11月27日から12月６日まで、地球環境に対する周知啓発や学習に活用するため、環境省から燃料電池車を借り受けました。

燃料電池車は水素を燃料として空気中の酸素と反応させて発電し動力を得るため、水しか排出しない究極のクリーンカーです。

期間中は、平成新山島原学生駅伝での先導車や島原工業高校での講義実習として利用されたほか、産業まつりでも展示され、環境に関する啓発を行いました。

島原道路の早期完成に期待

眉山トンネル貫通式

11月25日、掘削中だった眉山トンネルの貫通式が行われました。

眉山トンネルは、地域高規格道路「島原道路」の一部で、長さ約905メートル。島原道路は、南島原市深江町から諫早市までをつなぐ道路のことで、完成すれば島原半島の振興につながります。

今後、トンネル付近では、道路の舗装や照明設備工事などが行われ、全国和牛能力共進会が開催される平成24年秋の供用開始を目指します。